

令和2年度

千葉大学 理学部

物理学科

AO入試 学生募集要項

令和元年7月

「理学部入学者受入れの方針」

理学部の求める入学者

理学とは宇宙、地球、生命、物質など、私たちをとりまく自然の謎を解き明かし、人類の英知を高めると同時に、広く社会の進歩に貢献することを目指す学問です。

そのために千葉大学理学部は次のような人の入学を求めています。

1. 自然界の不思議に関心を持ち、それらを解明したいと思っている人
2. 理科や数学に魅力を感じ、もっと学びたいと思っている人
3. 自然科学を勉強し、社会の様々な分野で貢献したいと思っている人

さらに学問を究めるため大学院を目指すことも期待します。

物理学科の求める入学者

幅広い物理学の基礎知識と創造性豊かな科学的思考力を身に付けた人材の育成を目標として教育を行っており、物理学や数学の基礎的学力と、自然現象に対する旺盛な知的好奇心を持った人を求めています。

「入学者受入れの方針」の詳細は千葉大学理学部ホームページを参照してください。

千葉大学理学部ホームページURL：<http://www.s.chiba-u.ac.jp/>

1. 募集人員

物理学科 4名

2. 出願資格

次の①～⑦のいずれかに該当する者

- ① 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和2年3月までに卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育（※）を修了した者及び令和2年3月までに修了見込みの者
（※）特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次が該当します。
- ③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和2年3月までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和2年3月までに修了見込みの者
- ⑤ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和2年3月までに修了見込みの者
- ⑥ 文部科学大臣の指定した者
- ⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和2年3月までに合格見込みの者

3. 出願手続等

(1) 出願受付期間

令和元年10月1日（火）から10月4日（金）17時まで

(2) 出願方法及び出願書類の提出先

(3)の出願書類等を取りまとめ、封筒のおもてに「理学部AO入試願書在中」と朱書し、出願受付期間内に必着するよう簡易書留郵便で送付してください。

提出先 〒263-8522

千葉市稲毛区弥生町1番33号 千葉大学理学部学務係

電話 043-290-2880

(3) 出願書類

出願に当たっては、次の①～⑥までの書類を提出してください。

なお、出願書類の作成に不明な点があるときは、理学部学務係へ問い合わせてください。

（注1） 出願書類に不備があると受理できませんので、間違いのないよう充分注意してください。

（注2） 受理した出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。

①	志願票・受験票	<p>この要項に添付の用紙を使用してください。</p> <p>(注1) 「志願票」には、検定料振込証明書「貼付用(大学提出用)」(出納印が押印済のもの)を貼り付けてください。</p> <p>(注2) 「志願票」「受験票」には、同じ写真(大きさ縦4cm×横3cm, 上半身, 正面, 脱帽で最近3か月以内撮影のもの)を貼り付けてください。</p>										
②	振込証明書 「貼付用 (大学提出用)」 (出納印が押印済 のもの)	<p>出願する前に、この要項に添付の振込依頼書の※印の欄にフリガナ及び志願者氏名を記入のうえ、検定料17,000円を最寄りの銀行等の窓口で振り込んでください。</p> <p>(振込手数料は本人負担となります。なお、ゆうちょ銀行では振り込むことができませんので注意してください。また、ATM(現金自動預払機)は使用できません。)</p> <p>振込後、銀行等から受領した検定料振込証明書「貼付用(大学提出用)」を、「志願票」の裏面に貼り付けて出願してください。</p> <p>(注) いったん納入した検定料は、原則として返還しません。ただし、検定料を誤って振り込み、出願しなかった者が令和2年3月31日(火)17時までに所定の返還手続を行った場合は、検定料の全額を返還します。返還手続の詳細については、理学部学務係に確認してください。</p>										
③	自己推薦書	<p>この要項に添付の用紙を使用してください。</p>										
④	調査書	<p>該当する証明書類を提出してください(要厳封)。</p> <table border="1" data-bbox="515 1010 1430 2018"> <thead> <tr> <th data-bbox="515 1010 971 1055">出願資格</th> <th data-bbox="971 1010 1430 1055">証明書類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="515 1055 971 1294"> ①高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者及び令和2年3月卒業見込みの者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和2年3月修了見込みの者 </td> <td data-bbox="971 1055 1430 1294"> 調査書 (卒業後5年以上が経過し調査書が入手できない場合は、卒業証明書を提出してください) </td> </tr> <tr> <td data-bbox="515 1294 971 1496"> ③外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和2年3月までに修了見込みの者、又は、これに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 </td> <td data-bbox="971 1294 1430 1496"> 成績証明書 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="515 1496 971 1697"> ④文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和2年3月までに修了見込みの者 </td> <td data-bbox="971 1496 1430 1697"> 文部科学省が定めた調査書に準じて作成したもの </td> </tr> <tr> <td data-bbox="515 1697 971 2018"> ⑤専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び令和2年3月までに修了見込みの者 ⑥文部科学大臣が指定した者 </td> <td data-bbox="971 1697 1430 2018"> 成績証明書 </td> </tr> </tbody> </table>	出願資格	証明書類	①高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者及び令和2年3月卒業見込みの者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和2年3月修了見込みの者	調査書 (卒業後5年以上が経過し調査書が入手できない場合は、卒業証明書を提出してください)	③外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和2年3月までに修了見込みの者、又は、これに準ずる者で文部科学大臣の指定した者	成績証明書	④文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和2年3月までに修了見込みの者	文部科学省が定めた調査書に準じて作成したもの	⑤専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び令和2年3月までに修了見込みの者 ⑥文部科学大臣が指定した者	成績証明書
出願資格	証明書類											
①高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者及び令和2年3月卒業見込みの者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和2年3月修了見込みの者	調査書 (卒業後5年以上が経過し調査書が入手できない場合は、卒業証明書を提出してください)											
③外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和2年3月までに修了見込みの者、又は、これに準ずる者で文部科学大臣の指定した者	成績証明書											
④文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和2年3月までに修了見込みの者	文部科学省が定めた調査書に準じて作成したもの											
⑤専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び令和2年3月までに修了見込みの者 ⑥文部科学大臣が指定した者	成績証明書											

		⑦高等学校卒業課程認定試験規則による高等学校卒業認定試験に合格した者（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む）及び令和2年3月までに合格見込みの者	合格成績証明書（高等学校等で単位を修得したことにより試験を免除された科目がある場合、その単位を修得した高等学校等の成績証明書も併せて提出してください。）
⑤	受験票送付用封筒	長形3号封筒（縦23.5cm×横12cm）に、志願者の郵便番号、住所及び氏名を書き、 394円の郵便切手 （簡易書留料金を含む）を貼ってください。 （注）郵便料金の改定があった場合は、新料金分の切手を貼ってください。	
⑥	あて名シール	この要項に添付のあて名シールに記入してください。	

4. 入学者選抜

(1) 選抜方法

第1次選抜

提出された書類（調査書、自己推薦書等）により、第1次選抜合格者を決定します。

第2次選抜

第1次選抜合格者に対して、総合テストにより第2次選抜合格者を決定します。

なお、第2次選抜における出題内容は次のとおりです。

＜出題内容＞

物理に関する事柄を中心に、それに関連した数学を含めて出題し、思考力、理解力、表現力、論理性等を総合的に評価します。

第3次選抜

第2次選抜合格者に対して面接を行い、総合判定により合格者を決定します。（大学入試センター試験は免除します。）

(2) 選抜日時等

選 抜	試験科目	期 日	時 間	場 所
第1次選抜	書類選考			
第2次選抜	総合テスト	令和元年11月16日（土）	9：00～11：00	理学部校舎
第3次選抜	面接		14：00～	

5. 合格者発表等

(1) 第1次選抜合格者発表

第1次選抜合格者の受験番号を下記の日時に理学部掲示板へ掲示するとともに、千葉大学理学部ホームページ (<http://www.s.chiba-u.ac.jp/>) へ掲載します。

理学部掲示板	令和元年10月25日（金）13時	～ 10月28日（月）17時
千葉大学理学部ホームページ	令和元年10月25日（金）14時（予定）	～ 10月28日（月）17時

また、志願者全員に同日付けで同選抜結果通知等の関係書類を送付します。

(注) 第1次選抜の不合格者については、令和2年3月31日（火）17時までに本人が所定の手続を行った場合に検定料の一部（13,000円）を返還します。（返還手続の詳細は、第1次選抜の選抜結果通知に同封します。）

(2) 第2次選抜合格者発表

第2次選抜の結果、合格者は令和元年11月16日（土）13時30分（予定）に理学部の掲示板に受験番号を掲示するとともに第3次選抜（面接）に関する注意事項等の詳細もあわせて掲示します。

(3) 第3次選抜合格者発表 最終合格者発表

入学者選抜の結果、合格者を下記の日時に理学部の掲示板に受験番号を掲示するとともに、千葉大学理学部ホームページ (<http://www.s.chiba-u.ac.jp/>) へ掲載します。

理学部掲示板	令和元年12月2日（月）13時	～ 12月4日（水）17時
千葉大学理学部ホームページ	令和元年12月2日（月）14時（予定）	～ 12月4日（水）17時

また最終合格者に同日付けで合格通知等を送付します。

(注) 最終合格者は、令和2年2月又は3月に実施する国公立大学（独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の個別学力検査等を受験しても、その大学・学部の合格者とはなりません。ただし、特別の事情があり、本学部に「入学辞退願」を提出し、その許可を受けた場合にはこの限りではありません。

また入学者選抜の結果、不合格となった者で、本学の令和2年度個別学力検査等の受験を希望するものは、令和2年度大学入試センター試験を受験していることが必要です。また、個別学力検査等の出願に際しては、新たに検定料を納入しなければなりません。

6. 入学手続

(1) 入学手続日時及び場所

最終合格者は、令和2年2月19日（水）9時から11時30分、13時から16時までに、理学部に直接出向いて入学手続を行ってください。入学手続を行わないと入学を辞退したものと見なしますので充分注意してください。

(2) 入学手続の際に納入する経費

入学手続の際には、次の経費が必要です。

- ① 入学料 282,000円

② 学生保健互助会費 8,000円（4年分）全員加入（郵便局又はゆうちょ銀行で払込）
（疾病負傷の際に相互に救済し、進んで健康保持に寄与することを目的としています。）

③ 学生教育研究災害傷害保険料 4,660円（4年分、付帯賠償責任保険Aコース含む）
全員加入（郵便局又はゆうちょ銀行で払込）

（正課中、学校行事中、課外活動中、通学中における傷害事故に対して補償するものです。また、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊した場合の補償も含まれます。）

詳細は、学務部学生支援課へ問い合わせてください。

学生教育研究災害傷害保険：電話 043-290-2162

学生保健互助会：電話 043-290-2220

（注1） 授業料は、入学後の前期分授業料は5月に、後期分授業料は10月に口座引落により納入願います。口座引落手続等についての詳細は入学手続の際に改めてお知らせします。なお、前期分・後期分授業料はそれぞれ321,480円（年額642,960円）です。

また、入学して2年目から、前期分授業料は4月が口座引落の月となります。

（注2） 入学料及び授業料等の改定が行われた場合には、改定時から新入学料及び新授業料等が適用されます。

（注3） 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

（注4） 入学手続完了者が令和2年3月31日（火）17時までに入学を辞退した場合には、申し出により既に納入済の学生保健互助会費及び学生教育研究災害傷害保険料を返還します。

（注5） 入学料及び授業料が免除される制度があります。詳細は、千葉大学ホームページ <http://www.chiba-u.jp/campus-life/payment/exemption.html> をご覧ください。

入学料及び授業料免除に関する問い合わせ先

学務部学生支援課 電話 043-290-2178

7. 身体等に障害を有する入学志願者の事前相談

身体等に障害があり、受験上又は修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、次により事前相談の申請を行ってください。

(1) 事前相談の締切日

令和元年8月30日（金）

(2) 提出書類

- ① 事前相談申請書（用紙は理学部学務係に請求してください。）
- ② 医師の診断書（障害の程度及び必要とする具体的な措置等を記載したもの）

(3) 相談内容の検討

提出された書類に基づき、本学関係者で検討を行います。ただし、検討の過程において、志願者本人、保護者又は出身学校関係者へ照会する場合があります。

(4) 申請書請求先及び書類提出先

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1番33号 千葉大学理学部学務係

電話 043-290-2880

(土曜日、日曜日及び祝日を除き、9時から17時まで)

8. その他

- (1) 第2次選抜受験時に必要な注意事項は、第1次選抜結果通知送付時に同封するとともに、令和元年11月15日(金)9時に理学部掲示板に掲示しますので各自確認してください。
- (2) 第2次選抜受験当日、受験票は必ず持参してください。
(受験票は入学手続の際にも必要ですので、大切に保管してください。)
- (3) 出願手続後の提出書類の内容変更は認められません。
- (4) 志願票等に虚偽の記載をした者は、入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- (5) 国公立大学の一般入試における合格決定業務を円滑に行うためAO入試の合格及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供されます。
- (6) 入学者選抜の過程で収集した個人情報は、入学者選抜の実施のほか、管理運営業務、修学指導業務、入学者選抜方法等における調査・研究に関する業務等を行うために利用します。
- (7) 宿泊施設は各自で手配してください。
- (8) 試験当日には、最寄りの駅から試験場周辺にかけて合否電報等の勧誘や物品の販売等をしていることがあります。これらの行為は千葉大学とは何ら関係がありません。不当な料金を請求される等のトラブルにまきこまれないよう充分注意してください。そのような事故が生じて、千葉大学は一切責任を負いません。
- (9) この入試に関することは、理学部学務係へお問い合わせください。
〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1番33号 千葉大学理学部学務係
電話 043-290-2880
(土曜日、日曜日及び祝日を除き、9時から17時まで)

9. 次年度入学者選抜の名称変更(予告)

令和3年度よりAO入試を総合型選抜に名称変更します。

理学部物理学科案内

物理学は、私たちのまわりの自然界の諸現象の奥に存在する法則を、実験事実をよりどころとして追求する学問です。未知の自然現象を探求し、そこから自然界の構造、自然界の法則を明らかにしようとする努力が続けられています。物理学の対象は、素粒子、原子核、固体、液体などの凝縮系、星、銀河、宇宙というように、ミクロの世界からマクロの世界まで、自然界のすべてにわたっています。

物理学の進歩は、人間が世界と自然をどのように理解し、物事をどのように考えていくかという文化の基本課題に大きな影響を与えるとともに、電気、電波、半導体、コンピューター、X線やMRI等の医療機器、レーザー、原子力等々を通じて私たちの日常生活のあらゆるところに入り込んでいます。

このように、多岐にわたり豊富な内容を含んだ物理学の教育研究に対応するために、千葉大学理学部物理学科には、素粒子宇宙物理学、量子多体系物理学、凝縮系物理学の3つの教育研究領域が設けられ、それぞれ以下の分野で活発な教育と研究が行われています。

- ・素粒子宇宙物理学：素粒子物理学、宇宙物理学、粒子線物理学
- ・量子多体系物理学：原子核物理学、強相関電子系物理学、ナノサイエンス
- ・凝縮系物理学：電子物性物理学、光物性・量子伝導物理学、非線形・ソフトマター物理学

各分野での具体的な教育研究活動の内容は、「千葉大学理学部案内2019」及び千葉大学理学部物理学科のホームページ (<http://physics.s.chiba-u.ac.jp>) をご覧ください。

さて、物理学のどの分野を探求するにも、その基礎になっている力学、電磁気学、量子力学、熱・統計力学などを十分修得することが必要不可欠です。「自然という書物を語る言語である数学」(ガリレオ)の修得も必要になります。

本学科では、これらの物理学の基礎科目と物理学に必要な数学の講義と演習、および実験指導が、きめ細かいカリキュラムに基づいてなされています。また、物性物理学、原子核物理学、素粒子物理学、宇宙物理学などの専門的な講義が数多く開講されています。

さらに4年次には、希望する分野の研究室に所属し、各専門分野の研究指導を少人数の形で受けることになります。これらにより物理学の基礎知識を身に付けることが可能になっています。

なお、特に優秀な成績を修めた学生には、3年間で大学を早期卒業し、大学院に進学できる制度も用意されています。

本学科の卒業生は、ここ数年を見ると80%以上の学生が大学院に進学しています。本学大学院融合理工学府物理学コースには、学部4年間で得た知識をさらに発展させ、より高度な物理学の専門知識を身に付けるとともに最先端の研究を行う教育プログラムが用意されています。